

令和2年3月2日

第95回多可町議会定例会

陳情文書表

受	令和2年 2月12日	陳情者の 住所・氏名	
付	第1号		
件名	播磨内陸医務事業組合立 播磨看護専門学校存続に関する 陳情について		
(要旨) 別紙のとおり			

陳 情 書

令和 2 年 2 月 12 日

多可郡多可町議会議長
吉 田 政 義 様

陳情者 住所

氏名

住所

氏名

件 名 播磨内陸医務事業組合立 播磨看護専門学校存続に関する陳情について

陳情項目

- 1 公立の播磨看護専門学校が存続するよう関係機関に働きかけください。

陳情の理由・経緯等

日頃は、地域医療の維持・充実のために御支援いただいておりますことに対しまして、心よりお礼申し上げます。

播磨看護専門学校は、昭和 51 年 4 月に看護婦養成所として産声を上げ、41 年目を迎える伝統ある看護師養成学校であり、本年 3 月には 1,200 名を超える卒業生を数えるまでに至りました。

「播磨看護専門学校」で「看護実践能力と豊かな人間性を身につけ、地域にはばたく人材」になるために、ともに学んだ私たちは、強いきずなで結ばれています。

- 一度社会に出てからチャレンジする友もいました。
- なかには色々な家庭の事情を抱えた友もいました。
- シングルマザーとして必死で子育てをしながら頑張り、看護師になった時、号泣した友もいました。

それぞれの人生をやさしく包み込んでくれたのが、私達の母校「播磨看護専門学校」なのです。

卒業後は、志を持ってそれぞれの道を進むこととなりましたが、初心を忘れることなく、在学時の熱い思いは現在も脈々と持ち続けています。

先般、新聞報道等において学校の存続が危ぶまれる記事を拝見いたしました。

思い出多い学校がこのような状況にあって、私たちは何の手立ても講ずることができません。

また、就学環境が恵まれている公立の看護師養成学校がなくなることになれば、家庭の事情により、夢に描いていた看護師への道が閉ざされる方々が出てくることを心配いたしております。

さらに、播磨看護専門学校があるからこそ、私たち男性看護師も地元就職し、この北播磨の地域医療が支えられているものと自負いたしてもおりますし、地元で定住することで地域住民として貢献していると思っております。

議員の皆様におかれましては、このような私たちの気持ちを御汲みいただき、存続に向けてお力添えいただきますようお願い申し上げます。

何かと不躰なお願いを申し上げましたこととお許しください。

【播磨看護専門学校存続のための主な理由】

- ① 厳しい家庭環境や経済的理由を抱えながら、看護師を目指している生徒の就学機会の確保ができます。
- ② 色々な思いで他の地域・職種からこの地で定住する看護師を目指す人材を受け入れることができます。
- ③ シングルマザーの方が子育てしながら看護師を目指すことができます。
- ④ 地元就業・定住に伴う人口流出対策になります。
(特に若い女性・高い学費＝私立ならば、生徒は4年制大学か都会の専門学校を選び地元へ帰ってくる可能性がとて低くなります。)
- ⑤ 今後危惧される在宅医療や訪問看護への従事者の確保・育成につながります。
- ⑥ 播磨看護専門学校が果たしてきた役割は未だ完遂しておらず、今後も需要が増してきます。
- ⑦ 地域に浸透しているこのシステムが一度崩れてしまうと二度と元に戻りません。
- ⑧ 北播磨の公立病院には看護実習を丁寧に受け入れてもらっています。私立専門学校になると他の地域から来て他の地域に就職する人の実習を受け入れることになり地元病院の負担が増え、丁寧な実習ができなくなります。